

新入生説明会

2月2日(月) 来年度本校に入学する児童とその保護者を対象に、新入生説明会を開催しました。本校職員が中学校区の3校にお迎えに伺い、保護者には直接中学校まで来ていただきました。インフルエンザのため、参加できない児童もいましたが、来年度の入学者数は34名を予定しています。入学式の日程や夏・冬に着る制服や体育着の紹介など全体会を体育館で行いました。その後、多目的室に集まった児童に、生徒会執行部からクイズを織り交ぜながら学校生活をスライドで紹介したり、各部の部長からそれぞれ活動についての紹介をしたりしました。紹介後は、本校英語科教員とALTによる授業を児童に受けてもらいました。保護者は、図書室に移動し、保険関係の説明後、PTAの役員決めを行いました。1時間半後、親子で合流し、自由に部活動見学をするなどして帰られました。児童は、中学校での生活をイメージすることができたのではないかと思います。



■身延山久遠寺節分会

2月3日(火) 久遠寺から節分会の招待状が届いていましたので、学校長が代表して出席してきました。町長はじめ、町教育委員会教育長や身延小学校の校長も出席していました。簡易和装である袴(かみしも)を着て、豆まきをしてきました。来年度は、本校もコミュニティ・スクールになります。地域とともにある学校づくりにつながるものとして参加してきましたが、個人的にも貴重な経験をさせていただきました。



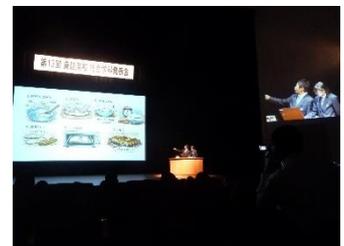
■縦割り NIE・図書委員による下山小での読み聞かせ

2月4日(水) 朝の読書の時間帯に週に1回、NIEに取り組んでいます。昨年度までは、学校長が記事を選んでいましたが、選択した記事内容に偏りが出てしまうことを懸念して、今年度は教職員に輪番で記事を選んでワークシートを作成しています。今回は養護教諭の望月先生が、中高生の暴力動画がSNSで拡散されたコラム記事を提供いただきました。通常は学級内で意見を交流し、改めて自分の意見を整理する取組をしていますが、今回は、縦割りで学年間を取り組んで交流し、多様な意見に触れることができるよう生徒会活動の一端として取り組みました。「いじめは絶対に許されない行為であり、自分がそういう場面に出くわしたらやめさせようと思う。」「SNSに頼らなければ問題が解決しない社会であってほしくないが、本当に困ったときにSOSを発する場があることによって救われたことは良かったと思う」などの意見がありました。また、同時刻に3年生の図書委員が、下山小学校に出向いて読み聞かせを行いました。下山小の校長から、「大きな声でとても上手に読み聞かせをしてくれてとてもありがたかった」と感謝の意を伝えられました。



■身延高校総合学科発表会・身延高校学校運営協議会

2月5日(木) 地域連携型中高一貫教育事業として授業アシスト等で交流している身延高校総合学科の発表会が身延町総合文化会館で行われ、本校の2年生が参加しました。総合的な探究の時間において、キャリア教育を中心としたドリームプロジェクト、1年次「夢の発見」2年次「夢の育み」3年次「夢の実現」をテーマに、各学年の代表者2、3名が登壇し、自ら問いを立て、調査・取材し、考察して、他者と対話を通してブラッシュアップしまとめ上げたものを発表していました。本校卒業生も立派に自信を持って発表していて、とても頼もしかったです。休憩中にロビー等でポスター発表が行われ、2年生が各々分散して拝聴しました。中学生にとっても、とてもよい刺激になりました。今後の自らの学びの姿勢に活かしていってほしいと思いました。



発表会終了後、身延高校輝葉館に場所を移して、身延高の学校運営協議会が行われました。町教育長職務代理の依田会長が議長を務め、発表会の感想等も含め、今年度の取組のまとめと来年度の学校経営方針や活動予定について協議しました。



来年度から本校もコミュニティ・スクールになります。様々な取組を中学校でも参考にしていきたいと思いました。

■ 3学年授業参観・PTA 学年部会

身延高校総合科発表会同日に、本校では、3年生にとって最後の授業参観と学年部会が多目的室で行われました。授業参観は「予祝日記を書こう」の学活の授業でした。自分の将来について叶えたいことと、叶えたときの感情、その後についてなど考え、予祝日記を書きました。グループトークなどで周りの友達の夢などを交流し、将来について考える有意義な機会となりました。

授業参観後、PTA 学年部会が行われました。今年度の振り返りを学年職員から伝え、進路状況や PTA 会計、卒業証書授与式、今後の予定について確認しました。3学年の保護者の皆様には、これまで本校の教育活動を支えていただき、本当にありがとうございました。来年度から本校もコミュニティ・スクールになります。コミュニティ・スクールとは、学校運営協議会を設置している学校ですが、これは、急速で多様な社会の変化に対応するためには、保護者や地域の方々の学校運営への参画により、開かれた学校づくりから、さらに地域とともにある学校づくりを創造していくことが求められています。今後は、地域で支えていただく一員として、変わらぬ学校へのご支援ご協力をお願いできればと思います。



■ 幼児との交流授業【3年生技術・家庭科家庭分野】

3年生の家庭科の授業では、自分の成長と家族・家庭生活との関わりについて理解を深める項目の中に、幼児とのよりよい関わり方について考え工夫することが示されています。そこで下山立正保育園にお願いし、園児との交流授業が行われました。事前の計画に則り、玩具と一緒に遊んだり、紙芝居をしてあげたりするなどして幼児にとっての遊びの意義や幼児との関わりについて実感を伴って理解することができました。3Aは2月9日(月)に行い、3Bは3月2日(月)に実施予定です。



■ 文化財学習【2年生・1年生】

2月12日(木) 町教委生涯学習課文化振興担当の深沢さんを招聘し2年生を対象に、修学旅行の事前学習も兼ねて文化財の学習を行いました。仏像の種類や伽藍配置など、地元の文化財も紹介しながら奈良・京都にある仏像や寺社仏閣についての説明や見方などについてお話しいただきました。

また、2月20日(金) 進級してすぐに県内巡りが行われることから、1年生も、県内や町内の文化財について、深沢さんからお話を伺いました。国・県指定の文化財は県内に約900件あり、世界文化遺産や国宝などについて紹介し説明をしていただきました。



■ 3学期期末テスト

2月12日(木)、13日(金) 3年生にとって最後の定期テストである期末テストが行われました。これから受験する生徒には、公立高校後期入試をイメージして取り組み、本番に生かせるようしっかりと振り返りをおこなってほしいと思います。

2月26日(木)、27日(金) 1, 2年生の期末テストが行われました。1, 2年生にとっても、今年度最後の定期テストなので、しっかりと取り組んだことを発揮し、進級に繋げていってほしいと思います。



■ 3年生に感謝を伝える会

2月13日(金) 生徒会新執行部を中心に、「3年生に感謝を伝える会」が行われました。「学校」からイメージする語をつなげていって「犬」にいきつくようにする連想ゲームや借り物競走を縦割り班ごとに競い合うゲームをしました。3年生と楽しいひとときを過ごした後、執行部から感謝の意を伝え、縦割り班ごとに3年生に向けて感謝の気持ちを伝えていました。それを受けて、3年生の旧執行部を中心に、お礼の挨拶がなされました。文化を紡いでいく姿が見られました。



■ 今年度最後の向学館【3年生】

2月14日(土) 最後の向学館が行われました。教員 OB,OG の先生方が教材を準備し、丁寧に指導していただきました。参加者の中には、すでに、前期試験や私立高校への進学が決まっている生徒もいて、意識の高さを感じるとともに、チームで受験を乗り越えていこうという気持ちが感じられました。

